

# うらほろ

2024

7

No.6993



豊北牧場への入牧の様子

# 第49回通常総会 全議案承認

6月7日、午前9時30分より浦幌町中央公民館にて第49回通常総会が開催されました。

当日は組合員259名中、本人出席94名、委任状出席12名、書面出席90名の合計196名の正組合員出席のもと開会が宣言されました。

林組合長より「昨年の本町農業は、資材全般にわたる高騰、高止まりが続き、また、記録的な猛暑酷暑という中で、畑作物並びに家畜におきましても大きな影響がもたらされ、営農環境は大変厳しい一年でありました。そうした中で、農協の農畜産取扱高におきましては143億1千万円を超える実績となり、組合としても史上2番目の数字を確保させて頂くことができました。これは、組合員の皆様の日々にわたる不断の営農努力の積み重ねと、併せて本日ご臨席を頂いております関係各所からの永年にわたります経営基盤強化に向けたご支援によるものであり、これらが本町農業の生産基盤を構築頂いていると、改めて敬意と感謝を申し上げます。令和6年のスタートにあたりまして、ここ数年の中で組合員皆様の経済が非常に大きな影響を受けており、本年はこの立て直しに向けた足がかりとする、大きな一年に

しなければならぬ、そのことを役員共通の最大の命題としてスタートを切らせて頂いております。」と開会挨拶を行いました。

続いて、町内各関係機関を代表して浦幌町長 井上亨氏、管内各関係機関を代表して北海道信用農業協同組合連合会帯広支所長 堀貴徳氏が祝辞を述べました。

議長団には、貴老路農事組合の小島新吾氏と吉野農事組合の飯山晃三氏が選任され、令和6年度事業計画の設定など全6議案を審議し、すべて原案通り可決されました。

最後にJAうらほろ青年部長 佐藤雅俊氏より決意表明がなされ、総会は終了しました。



林組合長の挨拶

## 令和5年度事業実績

### 総務事業

出資増口により出資総額11億8千9百万円（前年比101.0%）、純資産は30億7千9百万円（前年比101.3%）となりました。また、固定資産は、本所スタンドにユニツト式スプレー洗車機の導入やコンバイン、トラクターの更新、その他消耗が著しい施設整備や周辺整備などの計画に基づき設備投資を行い、12億4千8百万円（前年比100.6%）となりました。

自己資本比率は前年比1.11ポイント増加し22.73%、固定比率は前年比5.2ポイント減少22.9.5%となりましたが、引き続き政令基準を上回る健全な財務状態を確保することができました。

### 信用事業

**融資** 手形貸付金が2億3千万円（前年比2千4百万円減）、証書貸付金32億1百万円（前年比1億3千4百万円増）となり、貸出金は36億2千8百万円（前年比1億4千7百万円増）となりました。

### 貯金

調達コストの削減を図りながらも柔軟な顧客サービスを提供することに努め、資産形成・運用に向けたサービスとして「農業者年金」と「iDeCo」の取り扱いを窓口で開始しました。

令和5年の作柄と高騰する農業生産費の影響による農家経済の厳しさを反映し、組合員より預かる営農口（組合員勘定）は減少しましたが、総貯金残高は19.5億8千万円（前年比1億3千7百万円増）となりました。うち、当座性貯金は70億8百万円、定期性貯金は85億4千8百万円となりました。

### 共済事業

長期共済は未保障分野への保障提供と効率化の提案に努め、期末保有件数は3,982件（前年比100.3%）となりましたが、期末保有高（保障金額）は満期到来等により310億8千2百万円（前年比97.9%）となりました。

推進総合実績で計画対比102.1%、重点施策で計画対比72.3%の達成となりました。

### 購買事業

**生産資材** 原油価格高騰や外国為替相場の影響により供給価格は高止まりとなっており、各種奨励策や予約購買、早期引き取りによる生産コスト低減と安定供給に努めました。肥料は令和5肥価格の値下がりや適正施肥、コスト低減銘柄の推進により取扱高は前年比92.1%となりました。

農業は、夏場以降は高温多湿の気象となり収穫間際まで防除を実施しましたが、技術情報の適期発信や早



来賓挨拶

期予約取りまとめ、大型規格によるコスト低減規格の推進により同98・3%となりました。

飼料では、主原料価格が値下げとなったことから配合飼料価格は値下がり傾向で推移し同99・7%となりました。

生産資材は各種展示会の実施やビート移植資材の直播比率の増加による取扱数量の減少もありましたが、各種資材の取りまとめにより97・3%となり、生産資材事業の総体取扱高は同97・2%で32億7百万円となりました。

### 農機

農機具は補助事業関係の取引が減少し、整備 前年対比88・7%となりました。車両は今年度の農業情勢から同35・8%、修理資材は部品代や外注修理代の高騰の影響を受けたほか、供給量の減少もあり同84・6%となりました。

また、年間取扱台数は、車検・一般整備は例年並みだったものの、農機具やトラクターの修理が減少し、全体として同94・6%の実績となり、農機整備事業の総体取扱高は同81・1%の6億5千7百万円となりました。

### 燃料

ロシア・ウクライナ侵攻や円安による影響等で燃料油価格は高止まりが続き、油類取扱高は、ガソリンで前年対比102・1%、軽油で同104・1%、灯油で同94・2%、重油で同10・0%となり、総体取扱高では同88・6%の6億9千万円の実績となりました。

また、油類取扱量では価格高騰による買い控えや秋季からの温暖気候、大口供給先からの受注が大幅に減少したこと等により、ガソリンで前年対比97・9%、軽油で同99・7%、灯油で同94・2%、重油で同8・8%となり、総取扱量で同80・4%の5,118klの実績となりました。

### 販売事業

#### 農産

小麦は前年秋の播種作業が順調に行なわれ、越冬前の生育量は確保されており、越冬後の雪腐病発生程度も軽微で、概ね順調な越冬状態でありました。春以降の生育も順調でしたが、高温少雨傾向により茎数の淘汰が進み、7月以降は平年以上の気温が続いたことと、登熟期の高温少雨により、成熟は平年より6日早まりました。収穫作業は平年より7日早く始まり降雨も少なかったため順調に終了しました。穂数は少なかつたものの、千粒重が平年より重かったことで収量は平年を上回り前年対比119・4%の696kg/10aで全量1等Aランクでした。

豆類は、好天により播種作業は順調に行なわれ、出芽期は平年並みでした。出芽後の生育は高温により平年を大きく上回り、開花時期は豆類全体で7〜9日早くなりました。成熟期も大幅に早く迎えました。高温少雨の影響で落花や落莢が見られ、9月以降の高温により、菜豆類及び小豆で2次生長による登熟不良が発生しました。収穫作業は平年より早く始まり、着莢数は平年並みからやや上回りましたが、菜豆類では着色不良や汚粒が散見され、小豆では過熟流が多く、大豆でも皮切れやしわ粒が多く発生しました。収量は小豆で前

年比105・5%の229kg/10a、金時が同72・3%の130kg/10aとなり、手亡は同75・1%の175kg/10aでした。大豆は播種前契約216haで前年比100・9%の面積となり、収量については276kg/10aでした。

馬鈴しょは、4月下旬の降雨により播種作業は平年より遅れて始まりましたが、その後の好天により順調に進み平年並みに終了しました。初期生育は順調に進みましたが、高温少雨の影響により、茎長の伸長は抑えられましたが生育期節は平年並みとなりました。収量は、1個重が重い傾向にあり収量は平年を上回り、澱原用品種で前年比143・5%の4,309kg/10aで、ライマン価は前年より1・49%低く18・86%でした。

てん菜は、降雨の影響を受けつつも播種作業（直播栽培）や移植作業は平年並みに行われました。4月末から5月にかけて少雨の影響があり一部の移植栽培は活着がやや不良となりましたが、その後は降雨にも恵まれ良好な生育となりました。茎葉や根部肥大も順調でしたが、7月以降に発生した病害虫の影響を受け、収量は前年比18・9%の6,068kg/10aでしたが、糖分は前年を大きく下回る13・1%となりました。

作物全体の総支払高は35億3百万円となり、畑作物の経営所得安定対策の数量払と合わせて前年比101・1%の50億9千6百万円の取扱となりました。

#### 営農

春期作業は、凍結の緩みは早めでし

サポート たが、風の強い日が多く、1日早い4月19日にスタートしました。

1番牧草収穫作業は6月12日より開始し、天候に恵まれたことで、実日数11日間で終了し、全体収量は平年並みに近い状況でした。また、2番牧草も順調に進み5日間で終了したこともあり、堆肥散布は前年より6日ほど早い8月2日に開始し、業者への委託対応もあり遅延することなく終了しました。

食用・加工馬鈴しよ収穫ではグリメとTOP1のサイド堀りハーベスター2台体制での稼働となり、1日の作業面積が大幅に増え作業効率率は1・5割増になりました。

秋期作業は、耕起で前年比75・2%と大きく減りましたが、砕土作業は104・2%と増加しました。また、デントコーン収穫作業も過去最速で終了しましたが、豆類収穫は気温による2次成長の影響で刈取作業が大幅に遅れ11月13日に終了となりました。

事業取扱高は、施工料で前年比101・2%、利用料で前年比102・4%となり、全体取扱高では前年比102・0%の2億9千万円となりました。

## 畜産

社会活動はコロナ禍から回復しつつあり  
 ・ヨーグルトの需要が減少し、脱脂粉乳の在庫過多は解消されておりません。また、飼料・肥料・燃油等の生産資材価格は高止まりの状況にあり、記録的な酷暑の影響によって生産性が低下するなど経営環境は厳しく、乳価引上げや生乳生産抑制からの脱却が示されたものの先行不透明感が拭えない情勢です。

このような中、令和5年度累計出荷乳量は52,360t、前年対比で95・2%となりました。生産基盤回復の緊急対策として、酪農生産基盤強化対策事業の実施や酪農振興対策に係る良質乳生産対策の強化、搾乳機器衛生対策として乳温遠隔監視システムの基盤更新への助成、生乳集荷前検査による抗生物質事故防止対策やバルククーラー、ミルクカーの全戸点検、バルク乳モニター検査、乳質改善に係る原因菌検査を実施しました。

肉牛は、枝肉相場の安値傾向と和牛受精卵産子頭数の増加や購買者の買い控えによる個体販売価格の低迷が続ぎ、肉用子牛生産補給金が第2四半期以降継続して発動されており、生産振興対策では優良繁殖雌牛の維持・増頭と改良を図るた

め肉用牛生産基盤強化対策事業を実施しました。繁殖牛の導入・自家保留によって83頭が該当し、助成金対象は増頭・繁殖牛の導入39頭、自家保留27頭、肥育素牛の導入11頭、育種価未判明牛の導入6頭の実績となりました。

畜産物取扱高は、補給金を含めた乳代で61億9千7百万円となり、乳用牛は1,248頭で2億9千4百万円、肉牛は6,744頭で27億1千7百万円となり、馬を含めた総取扱高は92億1千7百万円となりました。

## 剰余金処分案

令和5年度の当期末処分剰余金は9千8百万円で、そのうち出資金配当として払込出資金の0・5%相当の5百90万円、肥料・農薬・飼料などの利用に対する事業分量配当金に3千万円を充当、利益準備金・任意積立金の内部留保に5千4百39万円、次期繰越剰余金として8百50万円とするこ

## 令和6年度事業方針

本年度の事業計画にあたり信用部門では金融政策を注視し、適正な金利変動への対応を図りながら融資・貯金残高の伸長を目指します。また、営農計画を活用した経営分析や専任担当者によるサポート体制を充実させ、農家所得向上や経営改善などの総合的支援に努めてまいります。

農産部門では、「生産基盤の強化による生産性向上」において、TAFシステムの機能向上に伴う利便性を周知し、営農での活用による収支改善を図るため説明会の開催や資料配布を行ない、登録利用者のさらなる増加に向けた取り組みを継続いたします。また、販売力強化戦略として「白花豆、福白金時、大手亡の作付け推進を行ない、「白い菜豆類」の産地形成により実需者ニーズに添えてまいります。さらに実需動向を踏まえ、早生金時

「秋晴れ」の作付けを推進し赤系金時の取扱品種構成の見直しを図ります。

畜産部門では、酪農生産振興対策として各種助成事業を継続し、持続的・安定的な経営基盤強化を目指すとともに、飼料設計による生乳生産性の向上と乳質に対する意識高揚を図ってまいります。肉牛生産振興対策としては地域内一貫生産を推進し、肥育素牛導入支援による「うらほろ和牛」の生産基盤維持に努めてまいります。

購買部生産資材部門では、持続可能な生産基盤の確立に向け、緑肥など有機質を活用した土壌改善と持続的な土壌分析の推進強化に努めてまいります。また、訪問推進や早期とりまとめを持続的に実施し、営農コスト低減と系統利用推進に努めてまいります。

総務管理部門では、予算統制による組合財務の健全化に努めながら、業務のシステム化を加速させます。具体的には昨年に引き続きJACコネクト導入による情報共有やペーパーレス化の推進などを想定してまいります。

最後になりますが、本年も農作業事故、災害がなく組合員の努力が報われる1年であることをご祈念申し上げ事業方針と致します。



佐藤青年部長の決意表明

## 新規就農者激励会

6月3日、農業会館大会議室でJAうらほろ新規就農者激励会を開催しました。

今年度の対象者、活平地区の江ノ上侑さんが出席されました。

激励会では北海道の農業・農村を担う一員として、農業に意欲的に取り組む新規就農者にJAグループ北海道五連（中央会・ホクレン・北信連・共済連・厚生連）会長連名の激励状と当JAから記念品が贈呈されました。

また、林組合長より激励の言葉が贈られ、江ノ上さんから「地域の先輩方から、たくさんのお事を勉強して頑張りたい」と今後の抱負が述べられました。

この度、新規就農された江ノ上侑さんにお祝いを申し上げますと共に、これからの活躍に期待しております。



激励状授与の様子



記念撮影



### 第3回理事会



6月7日、役員室において理事会を開催し、議案2件について審議され、原案通り承認されました。

#### ○議案

- ・役員報酬の支給について
- ・役員賠償責任保険契約の締結について

#### ○報告事項

##### △総務部▽

- ・カラー複合機（本所メイン機、信用部）の更新について
- ・職員の定期採用計画について
- ・浦幌トラック株式会社 令和5年度剰余金処分について
- ・役員道外視察研修の日程について
- △信用部▽
- ・JAバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」について

##### △営農販売部▽

- ・農業進捗状況について
- ・受託作業進捗状況について



### 第4回理事会



6月20日、役員室において理事会を開催し、議案4件について審議され、原案通り承認されました。

#### ○議案

- ・業務報告書の行政庁提出について
- ・浦幌町森林組合への出資増口について
- ・固定資産の取得について（農産―倉庫照明LED切替工事）
- ・コンバイン（LEX5400 R6―2号車）のリース契約について

#### ○報告事項

##### △総務部▽

- ・組合員の加入届について
- ・第1回組合員の集いの開催案内について
- △営農販売部▽
- ・JAバンク経営戦略シート様式
- △その他▽
- ・農作業進捗状況について
- ・令和6年度作付面積作物別集計表について
- ・受託作業進捗状況について
- ・生乳生産動向について

## 人事異動

【総合職】（令和6年7月1日付）

・購買部燃料車両課燃料係長兼務

山崎 智仁

・上浦幌支所購買課購買係（燃料修理センター）係長

（購買部燃料車両課燃料係長）

渡辺 良一

・購買部燃料車両課燃料係見習

（上浦幌支所購買課購買係見習）

吉田 翔伍

【業務職】（令和6年7月1日付）

・上浦幌支所購買課購買係

（上浦幌支所購買課購買係（燃料修理センター））

廣川 湧太

【総合職本採用】（令和6年7月1日付）

・営農販売部畜産課畜産係

（営農販売部畜産課畜産係見習）

近内 文哉

・上浦幌支所農産課農産係

（上浦幌支所農産課農産係見習）

高橋 隆太郎

【業務職本採用】（令和6年7月1日付）

・営農販売部営農サポート課営農サポート係

（営農販売部営農サポート課営農サポート係見習い）

村井 花進

・上浦幌支所管理課管理係

（上浦幌支所管理課管理係見習）

金子 みどり

## 青年部活動報告（佐藤雅俊部長）

### 下り線ブロック夏期スポーツ交流会

6月10日、幕別町札内スポーツセンターで下り線夏期スポーツ交流会（主催：札内農協青年部）が開催され、当JA青年部から8名と十勝地区青協から背戸田達弥さんが参加しました。

当日は雨天により、当初予定されていたパークゴルフ大会からミニバレー大会に変更となりましたが、参加者のパワフルなプレーで会場は大盛況でした。

ミニバレー大会終了後は焼肉ガーデン幕別で懇親会も開催され、他単組との交流を深め終始和やかな雰囲気でした。

参加した佐藤部長は「年に数回しかできない交流会の第1回目ということで、たくさんの方々と交流を深めることができとても有意義でした。冬期下り線交流会は当JA青年部が当番となるため、参加する皆さんが楽しめる内容を考えたい」と話していました。



ミニバレー大会の様子



記念撮影

### 青年部女性交流会

6月15日、帯広市内の飲食店でJAうらほろ青年部女性交流会を開催し、当JA青年部から8名が参加しました。

今回のイベントでは、十勝管内在住の女性9名に参加いただき、飲食を楽しみながら農業の話はもちろん、参加女性の仕事の話などで終始和やかな雰囲気でした。

また、イベント中には参加者の親睦を深めるべく、男女2人ペアで協力しながら答えを導き出すレクリエーションを開催し、会場は大盛り上がりで一番多くポイントを獲得したペアには美味しい焼き菓子の詰め合わせが贈られました。

参加された方々に素敵な出会いであったことを願いつつ、イベントは成功裏に終了しました。



交流会の様子



レクリエーションの様子

# 第57回浦幌町家畜共進会

## 第57回浦幌町家畜共進会最終成績

(出陳者名敬称略)

### ○乳牛の部

区分・順位	名 号	出陳者	住 所
未経産の部 最 高 位	サニーライズ ハズイット エルゲルージ	㈱サニーライズ	活 平
	サニーライズ セカンド キツク リリアン	㈱サニーライズ	活 平
経 産 の 部 最 高 位	ハイロード SIDE ティーカット エル アポロ	㈱サニーライズ	活 平
	Lハート ピーコン プーティー ロック	(有)ランドハート	大 平
第1部 (未経産・8ヶ月以上10ヶ月未満)	1 サニーライズ ハズイット エルゲルージ	㈱サニーライズ	活 平
第2部 (未経産・10ヶ月以上13ヶ月未満)	1 サニーライズ セカンド キツク リリアン	㈱サニーライズ	活 平
第3部 (未経産・13ヶ月以上16ヶ月未満)	1 マトバ タム シド ハイヌーン	㈱的場牧場	朝 日
第5部 (未経産・18ヶ月以上24ヶ月未満)	1 サニーライズ ブラック ダイヤ レバツカ ET	㈱サニーライズ	活 平
第6部 (経産・36ヶ月未満)	1 Lハート ピーコン プーティー ロック	(有)ランドハート	大 平
第7部 (経産・48ヶ月未満)	1 ハイロード SIDE ティーカット エル アポロ	㈱サニーライズ	活 平

### ○肉牛の部 (黒毛和種・雌)

区分・順位	名 号	出陳者	住 所
最 高 位	みすず	高 田 哲 雄	宝 生
	準 最 高 位	まる	田 野 敏 規
第1部 (未経産・6ヶ月以上10ヶ月未満)	1 ことゆり	高 田 哲 雄	宝 生
第2部 (未経産・10ヶ月以上15ヶ月未満)	1 みすず	高 田 哲 雄	宝 生
第3部 (未経産・15ヶ月以上26ヶ月未満)	1 うさき	角 田 卓 也	相 川
第4部 (経産)	1 あやこ	山 田 卓	稲 穂

### ○馬の部

区分・順位	名 号	出陳者	住 所
最 高 位	カミウラレディー	廣 川 健 二	富 川
	準 最 高 位	プリンセスホクエイ	松 村 竜 幸
第4部 (雌・仔付・3才以上)	1 カミウラレディー	廣 川 健 二	富 川
第5部 (雌・3才以上)	1 プリンセスホクエイ	松 村 竜 幸	美 園

6月4日、第57回浦幌町家畜共進会(主催：浦幌町家畜共進会協議会)が共進会場(帯富)で開催され、乳牛の部17頭、肉牛の部24頭、馬の部5頭の計46頭が出陳されました。

審査員は、乳牛の部で大樹町乳牛改良同志会の金丸寛樹氏、肉牛の部で一般社団法人北海道酪農畜産協会の白澤範氏、馬の部を十勝農業協同組合連合会の山中格氏にお越しいただき各部門ごとに審査が行われました。

審査終了後は、出陳者や関係機関の職員らで焼き肉を行ない、懇親を深めておりました。

なお、出陳された家畜の成績は左記の通りとなっております。



品評会の様子



肉牛の部で最高位を獲得した高田さん(宝生)

# 新パズル(7月)

ネ	オ	イ	フ	マ	ホ	ー	ホ	ー
ダ	イ	オ	ウ	ド	ウ	ン	ア	シ
ギ	ネ	モ	カ	ー	ゴ	ピ	エ	ス
シ	カ	ム	ラ	ビ	ス	イ	ク	ン
フ	ト	オ	カ	ド	ミ	ー	ワ	ド
ロ	ス	ニ	ラ	ユ	ジ	ー	ル	イ
ー	キ	ヤ	タ	ピ	ー	ヤ	ビ	ラ
ゼ	ギ	グ	ン	キ	ジ	ク	ア	ミ
ル	エ	ツ	ツ	ウ	バ	ー	ル	ブ

ネオイフ、カラカラ、スピーアー、ミライドン、スイクン、フシギダネ、バウツツェル、ブルー、アクジキング、ワルビアル、ルージュラ、フローゼル、ウーラオス、ギャラドス、カビゴン、ロトム、カモネギ、ダイオウドウ、ホーホー、キャタピー、シェイミ

## □解き方

昨年、26年間・通算1240話で放送を終了したことも話題となったアニメポケットモンスター、通称「ポケモン」は日本のみならず海外からも絶大な人気を誇っています。

今回はそんなポケモンの名前を並べてみました。

残った文字を左上から並べてできるポケモンの名前を探してください。

## □発表

正解は本紙8月号に掲載します

※ご意見・ご要望等がございましたら、企画振興課教育情報係までお問合せ下さい。(TEL:57817068)

ト	ツ	セ	イ	タ	ワ	カ	ミ	カ
オ	ト	コ	ヤ	マ	シ	ベ	ナ	ク
キ	フ	ク	ツ	カ	サ	カ	モ	レ
タ	ユ	シ	ニ	チ	チ	ラ	リ	イ
ノ	ハ	ム	ト	マ	イ	コ	シ	サ
ニ	ナ	ソ	バ	テ	レ	ゲ	マ	ツ
シ	ビ	ウ	ユ	シ	ン	シ	イ	ダ
キ	タ	ノ	カ	ツ	イ	フ	キ	ス
レ	ル	ツ	コ	ミ	ス	カ	ラ	ウ

6月号の  
6月号の  
ANSWER  
十勝晴れ  
でした

## 日本農業新聞 新聞購読料 改定のお知らせ

日ごろより、日本農業新聞をご愛読いただき誠にありがとうございます。  
日本農業新聞は、令和6年8月1日から、下記の月額購読料に改定させていただきます。  
これまで経費節減に努めて参りましたが、新聞用紙の大幅値上げや戸別配達網の維持のため、30年ぶりに本体価格の改定をお願いせざるを得ない状況になりました。  
購読料改定にあわせて、紙版の購読者もスマートフォンなどで見られる紙面閲覧サービス(無料)をはじめます。読者の皆さまにご負担をお願いするのは誠に心苦しい限りですが、より一層、価値ある情報提供に邁進する所存です。  
今後とも引き続きご愛読くださいますよう、よろしくごお願い申し上げます。

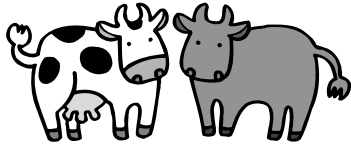
対象サービス	改定前	改定後(8月以降)
紙版	2,520円	➡ 2,980円
併読 <small>紙版+電子版</small>	3,620円	➡ 4,080円
電子版	料金据え置き	2,403円

※全て月額、税込み。



# ちくさん

## 情報



詳しくは  
宮農販売部  
畜産課まで  
お問い合わせ  
下さい  
☎576-4115

### ◎ホクレン十勝家畜市場

・育成市場（6月13日）（単位：円 ※税込み価格）  
頭数 最高価格 最低価格 浦幌平均価格 十勝平均価格  
育成牛 0 0 0 0 268,764

・乳牛市場（6月10日）（単位：円 ※税込み価格）  
頭数 最高価格 最低価格 浦幌平均価格 十勝平均価格  
初妊牛(ET除) 4 321,200 298,100 309,375 400,833  
初妊牛(ET) 0 0 0 0 548,634  
経産牛 0 0 0 0 366,537

次回市場 育成牛 7月10日（農協順：18）  
乳牛 7月8日（農協順：8）  
8月市場 育成牛 8月8日（農協順：2）  
乳牛 8月5日（農協順：20）

・肉牛市場（6月5日）（単位：円 ※税込み価格）  
頭数 最高価格 最低価格 浦幌平均価格 十勝平均価格  
和牛素牛(去勢) 73 887,700 22,000 594,166 638,245  
和牛素牛(雌) 55 718,300 209,000 470,440 502,203  
繁殖雌牛 2 434,500 328,900 381,700 451,119  
廃用牛 10 513,700 332,200 428,560 366,048

次回市場 7月2日・17日  
（農協順 黒毛：2・交雑牛：2）  
8月市場 8月1日・22日  
（農協順 黒毛：6・交雑牛：6）

### ◎ホクレン十勝枝肉市場（6月市場平均）

（単位：kg/円 ※税抜単価）

和牛 A-5 A-4 A-3 A-2 平均単価  
2,088 1,823 1,621 1,501 2,003  
交雑牛 AB-5 AB-4 AB-3 AB-2 平均単価

次回市場 7月6日・19日  
8月市場 8月3日

◎初生犢の集荷は、十勝中央家畜市場対応となり、下記の日程で集荷致します。

### ◎十勝中央家畜市場

7月開催日  
2日・5日・9日・12日・16日・19日・23日・26日・30日  
8月開催日  
2日・6日・9日・13日・16日・20日・23日・27日・30日

### ◎畜産公社出荷日 7月都度協議

◎畜産物の販売希望者は、早めに畜産課へご連絡下さい。集荷には特段のご協力をお願い致します。尚、初乳は充分与えて下さい。

◎きれいに搾って素早く冷却

◎めざせランク1 = 体細胞数30万以下、生菌数1万以下

## ② 牛の血便について

今回は子牛の血便について説明させていただきます。子牛の血便は主に「偽膜性腸炎」と呼ばれ、この血便も病原性の強いコクシジウムが原因となっており、偽膜性腸炎は本当に手ごわく、とても治りが悪いため治療は長期的になり、子牛は痩せ細っていきまます。この病気が発生したら、重症化する原因として子牛の栄養状態が悪いところや牛舎内の飼養環境の悪化により病気になる傾向があるとされており、病気になる前の予防策として獣医師に相談のうえ、その後20日齢程でトルトラズリルや

ジクラズリル等の予防薬を投薬しておくことをお勧めします。また、その後もストレスにより免疫が低下すると発症することもあるため、予防的投薬を行うのも1つの手であると思います。飼養環境においても牛舎を清潔にして、オーシストを口から摂取する機会を減らすことで予防できます。オーシストは、牛から牛へ直接うつるだけでなく、飼養環境から他の牛へ感染するため、敷料の交換、子牛のハツチ、牛舎の洗浄など日常の衛生管理に気をつける必要があります。

### ◎浦幌町の乳牛頭数（搾乳農家）5月

経産牛			育成牛	合計
搾乳牛	乾乳牛	計		
4,896頭	569頭	5,465頭	2,567頭	8,032頭

### ◎生乳生産量（5月出荷分）

実績乳量	前年実績対比	5月実績乳量	5月前年対比	搾乳牛1日1頭当乳量
4,747 t	102.6%	9,317 t	102.5%	31.3kg

### ◎生乳成分と乳代単価（5月）

項目	脂肪率 %	無脂固形分率 %	単価内訳(円)			合計
			生乳単価	補給金単価	集送乳調整金	
平均						
浦幌町	3.92	8.90	110.60	7.29	2.19	120.08
十勝	3.95	8.83	110.49	7.29	2.19	119.97
全道	4.04	8.83	111.42	7.29	2.19	120.90

※乳代について(令和2年4月分より共販経費控除前の金額を使用しております。)

### ◎衛生的乳質検査結果（5月）

ランク	生菌数			体細胞数	戸数
	1	2	3	1	
浦幌町	110 (96.4)	4 (3.6)	0 (0.0)	72 (72.7)	38
十勝	2,858 (98.2)	50 (1.7)	2 (0.1)	2,565 (91.9)	970
全道	12,770 (97.1)	349 (2.6)	21 (0.3)	10,973 (88.9)	4,388

上段は3旬計の件数・下段( )は%

# 1 番牧草収穫開始



牧草収穫の様子

営農サポート課による1番牧草収穫作業が6月12日から23日に行われました。今年の受託面積は708haで、3班体制での収穫作業は天候に恵まれ、適期に終わることができました。品質は良好で、収量についても多少のばらつきがあるものの、平年並み以上とのことでした。



## 女性職員の新制服

## 編集後記

7月に入り、ようやく夏らしい暑さが続いております。今月号にも掲載しておりますが、当JA青年部主催の女性交流会を開催しました。当JA青年部が主催するのは4年振りということもあり、青年部役員と手探りで準備を進めました。当日は打合せを重ねた甲斐もあり、和気あいあいとした雰囲気でも楽しそうでした。今回の企画運営に携わり協力いただいた青年部役員の皆様はお疲れ様でした。今後の企業活動にはお疲れ様です。管理作業等で厳しい暑さの中で作業することが多くなると思われます。水分補給をこまめに行ない、農作業事故には気を付けていただきますようお願い致します。

## カレンダー

※ 行事日程は変更になる場合があります。

日	事項
7/10 (水)	第1回組合員の集い
11 (木)	第3回監事会
	監事監査 (第1四半期) ~12日
19 (金)	第5回理事会
	農業委員会総会